

プラスチックに係る資源循環の促進に向けた取組に関するチェックシート

区分	チェック項目	チェック欄
1 プラスチックを取り巻く環境変化に関する知識や関心	プラスチックを取り巻く国内外の環境変化や海洋プラスチックごみ問題に関して関心や危機感を持っており、インターネット等を使って意識的、継続的に情報収集を行っている。	<input type="checkbox"/>
	国が定めたプラスチック資源循環戦略やプラスチック資源循環促進法の主な目的や概要について知っている。	<input type="checkbox"/>
	従業員に対して、国などが発信している情報等を活用して、プラスチックの資源循環の促進に関する知識の普及や意識啓発などを行っている。	<input type="checkbox"/>
	当該事業場におけるプラスチック排出量を概ね把握し、記録及び管理体制を整備している。	<input type="checkbox"/>
	当該事業場におけるプラスチック排出量や再資源化の状況に関し、ホームページ等で情報提供を行っている。	<input type="checkbox"/>
	プラスチックスマートキャンペーンなど、プラスチックの減量に関する社会的な取組に参加している。	<input type="checkbox"/>

計(/6)

2 廃棄物の発生抑制(リデュース)又は再使用(リユース)に関する具体的取組	ワンウェイプラスチック(使い捨てプラスチック)使用製品については、できる限り使用しないようにしている。	<input type="checkbox"/>
	石油由来プラスチック使用製品はできる限り購入せず、各種認証製品やプラスチック代替製品等、環境に配慮された製品を積極的に購入、使用するようになっている。	<input type="checkbox"/>
	特定プラスチック使用製品(プラスチック製スプーン、フォーク、ストローなど)の使用の合理化に取り組む等、プラスチック使用製品の生産や使用の削減に努めている。【製造業、小売業、宿泊業、飲食業等】	<input type="checkbox"/>
	製造するプラスチック製品や利用するプラスチック製品について、大きさや形状を見直したり過重包装を避ける等、プラスチック廃棄物を削減する取組を行っている。【製造業等】	<input type="checkbox"/>
	プラスチック使用製品で使えるもの(緩衝材等の一時的に使用するものを含む)については、一度きりではなく繰り返し使用するよう努めている。	<input type="checkbox"/>
	その他の発生抑制(リデュース)又は再使用(リユース)に関する具体的取組()	<input type="checkbox"/>

計(/6)

3 廃棄物の再生利用(リサイクル)・バイオプラ等利用に関する具体的取組	分別が容易で再資源化しやすいプラスチック(ペットボトル等)に関し、より質の高い再生利用を促進する具体的な取組(素材別の分別や洗浄等の啓発、洗浄等の仕組みの整備、優良な再資源化業者への委託等)を行っている。	<input type="checkbox"/>
	上記以外であっても、プラスチックの再資源化に関する技術水準や経済的な状況を踏まえつつ、再資源化ができるものについては再資源化を実施するよう努めている。	<input type="checkbox"/>
	廃プラスチック類で再資源化が難しいものについては、固形燃料化等により、可能な限り効率性の高い熱回収を行える業者に処分を委託するよう努めている。	<input type="checkbox"/>
	プラスチックの分別を行う際、汚れが付着しているプラスチック使用製品廃棄物や使用済小型電子機器等の廃棄物が混入しないよう十分配慮している。	<input type="checkbox"/>
	プラスチックの分別を行う際、リチウムイオン蓄電池や火災が生じるおそれのあるもの等、再商品化を著しく阻害するプラスチック使用製品廃棄物が混入しないよう十分配慮している。	<input type="checkbox"/>
	燃やさざるを得ないプラスチックについては、可能な限りバイオマスプラスチックを使用するようになっている。	<input type="checkbox"/>
	プラスチック製品を製造及び使用する際、汎用性の高いバイオプラスチックや耐久性・靱性等に優れた高機能バイオプラスチックの開発及び使用を具体的に検討又は既に行っている。	<input type="checkbox"/>
	その他の再生利用に関する具体的取組()	<input type="checkbox"/>

計(/8)